

2015-A			
国際機関名 (英語略称)	中西部太平洋まぐろ類委員会(WCPFC)		
英文名称	Western and Central Pacific Fisheries Commission		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省大臣官房国際部海外投資・協力グループ			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地: ポンペイ(ミクロネシア連邦) 活動目的等の概要: WCPFCは、中西部太平洋におけるマグロ類の効果的な管理を通じて、中西部太平洋における高度回遊性魚類(カツオ、マグロ、カジキ類)資源の長期的な保存及び持続的な利用を確保することを目的として設立された地域漁業管理機関である。			
【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千米ドル)			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 7,556			
当該年度の総支出額: 6,950			
次年度への繰越額: 606			
会計検査機関名: Deloitte and Touche LLP (現在の構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			出典:【注1】
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	158	61
2位	米国	100	39
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			出典:【注2】
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	1,182	18
2位	米国	967	15
3位	韓国	752	11
4位	台湾	723	11
5位	中国	414	6
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	10人 0%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。 【注1】 当該機関の報告書「WCPFC12 Summary Report」による。 https://www.wcpfc.int/system/files/WCPFC12%20Summary%20Report_final1_rev2.pdf 【注2】 当該機関の報告書「WCPFC11 Summary Report」による。 https://www.wcpfc.int/system/files/WCPFC11%20summary%20report%20_FINAL_1.pdf			